

# マーク・ザッカーバーグ

Mark Zuckerberg

## Abstract

We investigated Mark Zuckerberg. He is famous for a founder of Facebook. Facebook is the most popular social networking service in the world. When he was a university student, he created it so that people could live a better life, not for money. So Facebook was able to grow to be famous around the world. And Mark knew well how to succeed. We thought we also should do like him.

## 1. 目的

なぜザッカーバーグは若くして成功を収めることができたのか、どのようにしてフェイスブックは生まれたのか、どうしてフェイスブックは今世界中で利用されているのかを調べる。

## 2. 方法

「フェイスブック 若き天才の野望」という本を主に参考とした。

## 3. 結果

当時ザッカーバーグのいるハーバード大学では、新たな SNS を作り、国で、世界で流行らせようと野心に燃える学生がたくさんいた。ザッカーバーグもそのひとりだった。そんな中、顔写真付きの学生名簿である「フェイスブック」をオンライン化し、利用しやすくしてほしいという声が学校内で上がるようになった。それをチャンスと見たザッカーバーグがオンライン版フェイスブックを作り上げる。これが今世界で利用されるフェイスブックの始まり。ただザッカーバーグは学生たちの期待に応えるためだけにそれを作ったのではなく、世界中の人々の繋がりを強くし、もっと生きやすい世の中にしたいという願いがそこに込められていた。フェイスブックの人気は爆発し、他の大学でも使えるようにしてほしいという要望がたくさん上がった。フェイスブックはそのまま順調に成長を続けた。

フェイスブックが成長を続ける中、彼は投資家との交渉はかなり慎重であった。また大企業からの買収の話も断り続けた。大きな収入源となる広告会社との契約の話も慎重に進めた。

## 4. 考察

ザッカーバーグは決して成績優秀というわけではなかったが、自分がどうすればうまくいくかをよくわかっていたのだと思う。そういう点で彼はほかのハーバードの学生とは違っていたのかもしれない。

## 5. 結論

お金儲けのためではなく、人々にもっと快適な生活をしてもらいたいという強い思いが彼を成功に導いたと思う。自分たちも彼を見習わなければいけないと思った。

## \*引用文献

フェイスブック 若き天才の野望

## \*キーワード

フェイスブック マーク・ザッカーバーグ SNS